



# SDGs で世界を変える

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS  
世界を変えるための17の目標



恵明中学校 1-1  
高橋 尚矢

# 目次

序論... 2

本論... 3~10

I	1. SDGsとは	3
	2. SDGsで考えられていること	4~5
	3. 「持続可能な世界」を目指して	6
II	1. エンカル消費とは	7
	2. 消費者の力を「エンカル」な方へ	7
	3. 行政の取り組み	8
III	1. フェアトレードとは	9
	2. フェアトレードタウン	10
IV	SDGsの達成度	11~12

結論... 13

参考資料... 14

# 序 論

今年の夏、猛暑で熱中症になった人がたくさんいた。

世界中で今、温暖化による異常気象の影響が起きている。温暖化による気温の上昇により北極と南極の氷が溶けて水位が上がり、南太平洋の島国ツバルは国土全体が除々に水に沈んでいる。

国全体が干ばつに苦しみ、アフリカ西部の国ニジェールでは数百万人の人が飢餓に苦しみ、暴力と紛争が毎日の様に起きている。

このままでは、僕たちの未来は安全な生活ができなくなってしまう。

この世界的な問題に、世界がSDGsに取り組んでいることを知った。

今、僕たちができることを知りたい、たくさんの人に関心をもってもらいたいと思った。

# 本論

## I 1. SDGsとは

・2015年 9月 国際連合において150を超える国のリーダーが参加し、貧困や飢餓、差別、気候変動、自然環境などの社会問題について2030年までに達成する17の目標を決めた。

SDGsの意味… Sustainable Development Goals  
サステナブル ディベロップメント ゴールズ  
持続可能な 開発 目標



1 NO POVERTY  
貧困をなくそう



7 AFFORDABLE AND CLEAN ENERGY  
エネルギーをみんなに  
そしてクリーンに



13 CLIMATE ACTION  
気候変動に  
具体的な対策を



2 ZERO HUNGER  
飢餓をゼロに



8 DECENT WORK AND ECONOMIC GROWTH  
働きがいも  
経済成長も



14 LIFE BELOW WATER  
海の豊かさを  
守ろう



3 GOOD HEALTH AND WELL-BEING  
すべての人に  
健康と福祉を



9 INDUSTRY, INNOVATION AND INFRASTRUCTURE  
産業と技術革新の  
基盤をつくろう



15 LIFE ON LAND  
陸の豊かさも  
守ろう



4 QUALITY EDUCATION  
質の高い教育を  
みんなに



10 REDUCED INEQUALITIES  
人や国の不平等  
をなくそう



16 PEACE, JUSTICE AND STRONG INSTITUTIONS  
平和と公正を  
すべての人に



5 GENDER EQUALITY  
ジェンダー平等を  
実現しよう



11 SUSTAINABLE CITIES AND COMMUNITIES  
住み続けられる  
まちづくりを



17 PARTNERSHIPS FOR THE GOALS  
パートナーシップで  
目標を達成しよう



6 CLEAN WATER AND SANITATION  
安全な水とトイレ  
を世界中に



12 RESPONSIBLE CONSUMPTION AND PRODUCTION  
つくる責任  
つかう責任

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

## 2. SDGsで考えられていること

### ① だれひとり取り残さない

一部の人々を置きざりにしたままの社会は、貧困や格差などの問題や新たな問題を生む可能性があるため、だれかを犠牲者の元に達成するのではなく、SDGsは弱い立場にいる人々を取り残されることのない社会を目指している。

### ② 5つのP

People ピープル、人間

世界中の誰もが貧困や飢えに苦しむことなく平等で健康な生活を送れる様に、また、たがいに尊重しあうようにする。



Prosperity プロスペリティ、豊かさ

世界中どこにいても、経済的に豊かで、安心して幸せにくらしていける社会にする。



Planet プラネット、地球

森や海、生きものなどの自然と共存して、地球の環境を守る。



Peace ピース、平和

世界のどこかで戦争や紛争が起きている現実を知ることから、世界の平和が実現するように考えていく。



Partnership パートナリツプ

世界中のあらゆる人々が、それぞれの立場で協力し合いながら行動する。



③ 「経済」「社会」「環境」のそれぞれの視点から

17の目標は、たがいにつながりあっている。

ある1つの問題を解決するには、いくつかの視点から、広く問題をとらえることが必要になる。

そのため、SDGsの問題解決には「経済」「社会」「環境」の3つの視点をあげている。

### 3. 「持続可能な世界」を目指して

#### ① 世界全体の問題の解決に向けて。

環境、経済、社会に



世界全体のくらしを豊かにする。

関する様々な問題を、



世界全体の経済の発展

全世界で考えて、



地球の資源を守る！！

解決しようとするの

がSDGsである。



世界の問題の解決

持続可能な世界

#### ② SDGs達成のための原動力

1... 技術の革新 (イノベーション) 科学技術... インターネット・AI

2... 社会の仕組みの革新 社会が弱い人達のためにまち作りを進めるなど

3... 人々の生活の革新 エシカル消費

• エシカル消費は、この生活の革新。

SDGsの目指す「持続可能な世界」の実現に向けて 途上国

などは豊かにし、先進国は 1人当たりの資源を減らし、途上国

と一緒に、地球全体の資源を守ることが必要。

## II 1. エシカル消費とは、

わたしたちの「消費」はさまざまなものにつながっています。

そのつながりを知って、世界をどうすればもっとよくできるか考える

消費を言う。

ふだんの買い物や、生活が世界につながっている。

環境、社会、地域、経済の問題などを考えて、行動する

だけで世界で起きている問題の解決につながることを

ができる。

① つながりに気付く…ぼくたちの消費が何につながっているか考える

② 社会問題を知り解決を考える…自分で解決したい社会問題が見つかった時、どうしたら解決できるかを考える

③ 自分でできることを考え実行する…解決の手がかりと自分の知っていること、身の周りのことに結びつける。そして、できることを実行する。

## 2. 消費者の力を「エシカル」な方へ

消費者がエシカル消費をおこなえば、企業もエシカル

商品をおくようになる。そうするとフェアトレード製品で言えば

途上国などの生産者の暮らしが良くなる。エシカル消費

が広がればフェアトレード製品はたくさん出回るようになる。



### 3. 行政の取り組み

エシカル消費は日本国内だけの問題でなく、地球全体の問題なので、消費者の協力が不可欠です。

日本はSDGsを進めなくてはならないし、地球温暖化、エネルギー、資源、食品ロスなどの問題にも対応しなければならず、国内の経済や地域の活性化も考えなくてはならない。

行政は、消費者教育を進め消費者自体の積極的な行動力を期待し、安全で豊かな消費者市民社会をつくることを目指している。

行政の役割は、法律、制度、体制づくりなどにより、消費者と企業のエシカル消費を支えることで、エシカル消費をより多くの人へ広め、エシカル消費を進めやすくしたり、また、企業と消費者をつなげる役割である。

### 2020年 東京オリンピックはエシカル五車輪へ！

東京オリンピックは、地球温暖化、自然環境を考え、競技会場すべて再生可能エネルギー電力を使用。食品ロスを減らし、資源の再利用を行うことについて目標を定めている。メダルはスマホの廃棄物がリサイクル使用し、食品はフェアトレードやオーガニックラベル認証製品使用し、東京五車輪をきっかけに日本にエシカル文化定着を目指している。

## Ⅳ 1. フェアトレードとは

フェアトレードとは日本語で「公正貿易、取引」の意味である。途上国などの生産者の生活改善と自立を実現させるため、生産者が無理をしなくても、十分に生産できる値段で取り引きする仕組み。

バナナやコーヒー豆、チョコレートの原料であるカカオ豆などは、その代表である。安い賃金で子どもを働かせ、生活のための畑田をつぶしてカカオ豆を生産している。

フェアトレードは、生産者の仕事を良くすることで、途上国が「自立」できる様にするための支援の形である。なので、フェアトレード商品をお店があつかい、消費者が買いもとめ、世の中にたくさん流通させることが、生産者の暮らしを良くすることや支援につながる。国際フェアトレード認証ラベルがあり、対象製品はコーヒー、紅茶、チョコレートなどがある。



[写真左] フェアトレード グアテマラブレンド  
レギュラーコーヒー



[写真上] フェアトレード チョコレートミルク  
イオントップバリュ株式会社  
(2019年4月発売中)



## 2、フェアトレードタウン

フェアトレードを、市民、お店、学校、企業、行政が力を合わせ、

「まちぐるみ」で取り糸且んでいる自治体をいう。

世界で最初のフェアトレードタウンは2000年イギリスに誕生。

日本初は2011年熊本市、去年6月札幌市がフェアトレードタウン

になった。

### フェアトレードタウンが目指すもの

- まちぐるみでフェアトレードを応援することは、フェアトレードの意味を多くの住民に知ってもらうことになる。「なんでフェアトレードなの?」から始まり、途上国などにある生産地の自然環境のことや、途上国で働く人びとの労働が生活のこと、これらに関する社会問題へとつながる。
- 地球全体の問題を解決しようとする気持ちをまちぐるみでおかちあうことになる
- 住民の間でフェアトレードを応援するという一体感があれば町全体が元気になる

## IV SDGsの達成度

2015年に決めてから3年たった結果

### 良くなったこと

1



貧困をなくそう

「極度の貧困」が2000年の26.9%から2017年の9.2%と大幅に減った。

5



ジェンダー平等を実現

しよう

南アジアでは、女性が子どものうちに結婚するリスクが40%減った。

7



エネルギーをみんなに

そしてクリーンに

電力を使える人が2倍以上増えた。

3



すべての人に健康を

福祉を

乳幼児の死亡率が減った。

14



海の豊かさを守ろう

多様な海洋生物の保護が進んでいる。

米争や干ばつで"飢餓の被害が"増えている。

悪くなったこと

③ すべての人に健康と福祉を

マラリアの患者が増えた。

② 飢餓をゼロに

栄養不良の人が増えた。2015年の7億7700万人より2016年には8億1500万人になった。

⑥ 安全な水とトイレを世界中に

23億人が基本的な衛生施設を利用できていない。トイレがないため、外で排泄している人は約9億人いる。

日本の達成度は15位

SDGsについて日本の取り組みへの評価



# 結論

SDGsは「誰ひとり取り残さない持続可能な開発目標」であり途上国の人の暮らしが良くなること、気候変動、自然環境などが改善する17の目標を定めていることがわかった。そして、1つの目標が全ての目標につながっていることがわかった。

ぼくたちの「消費」の仕方が途上国の発展につながることを知った。ぼくたちは世界をどうすれば良くてできるかを考えて消費していくことの大切さを知った。

フェアトレードは途上国の生産者の生活改善と自立を支援できることを知り、応援したいと思った。

また、SDGsがかかげる目標でぼくたちができることを考えて行動していきたい。食品ロスにならない様に食べ物を大事にして残さない。プラスチックゴミを出さない様にストローを使わない、ポリ袋を使わずエコバックを使うなど、環境問題を考えて行動していきたい。

## 参考資料

身近でできるSDGs

エシカル消費

三車倫昭子 著

さ・えら書房

2019年発行

P6~13 P32~35

恵庭図書館

① エシカル消費ってなに？

身近でできるSDGs

エシカル消費

三輪 昭子 著

さ・えら書房

2019年発行

P8~12

恵庭図書館

② エシカル消費でSDGsを！

身近でできるSDGs

エシカル消費

三車倫昭子

さ・えら書房

2019年発行

P14~15 P20~21

恵庭図書館

③ エシカル消費をちてみよう

Newsがわかる 2018 10月号

毎日新聞社

2018年10月15日

P8~9

恵庭図書館